

10市町と県が「命の水」への思いをウェブで意見交換

◎戦略推進課 ☎36・7120

リニア中央新幹線静岡工区の未着工を巡り、川勝静岡岡県知事と大井川流域8市2町の首長や幹部が、6月16日にウェブ会議を開きました。

参加者からは、水の大切さを訴える意見が続出。JR東海が求める準備工事の再開については、国の有識者会議の結論が出るまで認めないことで一致しました。

染谷市長は「流域住民の水に対する熱い思いを知事から（JRに）伝えてほしい。リニア工事に反対しているわけではないと、全国に分かって

ほしい」と発言。川勝知事は「大井川の水がいかに命の水であるか、しっかり伝えたい」と応じました。



10市町の首長や幹部が知事と意見を交換

心温まる応援メッセージを展示

◎島田市特別定額給付金実施本部

☎36・7627

新型コロナウイルス感染症による特別定額給付金事業の給付事務に伴って、市民の皆さんから、心温まるメッセージが寄せられました。

給付金の申請書に同封された手紙には「お体を大切にしてください」など、職員を気遣うものも多く、給付事務に励む職員一同が、元気づけられました。皆さんのお気遣いに厚く感謝を申し上げます。メッセージは、7月下旬まで市役所総合案内横（1

階）に展示しています。



展示された応援のメッセージ

多くの寄贈・寄付をありがとうございます

◎広報課 ☎36・7118

市内外の企業や団体などから市に対し、新型コロナウイルスなどに関わる多くの寄贈品を頂きました。皆さんの思いやりに厚く感謝を申し上げますとともに、有効活用させていただきます。

寄贈品の一部(敬称略)

- ①フェイスシールド120個（島田瓦斯^{ガネ}株）
- ②非接触型体温計80台（島田ロータリークラブ）
- ③木製パーテーション3台（株）新聞製材所）
- ④絵本「ばらの祈り」18冊（島田・榛原母親大会島田連絡会、新日本婦人の会島田支部）



第1回総合計画審議会を開催

◎戦略推進課 ☎36・7120

市は6月29日に「第1回総合計画審議会」を開催しました。

審議会は、令和4年度からの第2次島田市総合計画後期基本計画の策定に向け、約一年半かけて計画内容を審議します。委員は学識者など15人。会長に選出された池上重弘^{いけがみ しげひろ}静岡文化芸術大教授は、「島田市の課題や魅力を委員で共有し、素晴らしい計画にしたい」と述べました。



挨拶する池上会長（中央）